

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員個々の能力や経験の違いが、実際のサービス提供に差が出ているように思われる。常識やマナーにも欠けている部分があり、ホーム全体の評価を押し下げる懸念がある。	各職員のレベルを上げて、均一化した介護サービスの提供を実現する。	①日々の業務の中で、身近にある問題点を定義して、互いの意見を気軽に話し合える場を設ける。 ②得た知識や技術を介護の実践で活用する。 ③定期的に自己評価を行い、自分を省みてステップアップに繋げる。マナー研修・勉強会を随時開催。	12ヶ月
2	49	ご利用者様に合わせた、遠出の外出や外食、天気の良い日など近隣の散歩などに加え、日々の中でのレクリエーション、ボランティアによる音楽療法や、書道、毎日の嚙下体操など、多数行っている事が、ご家族様へ上手く伝えられていない。	ご利用者様の楽しんでいる事や、挑戦されて真剣に取り組まれている事など、日頃の面会時では、見えなかった部分を、幅広くご家族様に伝えていく。	①施設内の写真展示や、ホーム新聞、家族会での発表などを利用して、ご家族様に積極的にアピールしていく。面会時にも、ご利用者様の日常を紹介して、色々な姿を見ていただく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月